

秋田ふるさと検定 第12回1級模範解答 2020年9月6日(日)実施

受験番号	01	-				
フリガナ						
氏名						
生年月日	昭・平	年	月	日		
性別	男	女				
選択分野	歴史	観光	祭り・行事	自然	生活文化	産業

※記入不要

※選択した分野を○で囲ってください。

【歴史】 配点40点

問題	解答欄	配点
1	一国一城令	4
2	補陀寺	4
3	菅江真澄	4
4	安藤昌益	2
	佐藤信淵	2
5	3	2
	5	2
6	[A] 南部	2
	[B] 花輪	2
7	[A] 出羽柵	2
	[B] 渤海	2
8	誤 松山	2
	正 高松	2
9	誤 与謝蕪村	2
	正 松尾芭蕉	2
	誤 是山	2
	正 覚林	2

※5, 8以外、漢字のみ正解

【観光】 配点40点

問題	解答欄	配点
1	まいーれ	4
2	キティ(キティちゃん、ハローキティ、キティ・ホワイト)	4
3	池田修三	4
4	[A] 曳山	3
	[B] 北前船	3
5	[A] ドイツ	3
	[B] 岩井堂	3
6	愛称 樹海ライン(十和田大館樹海ライン)	2
	道の駅 こさか七滝(道の駅こさか七滝)	2
7	寺名 雲昌寺(曹洞宗雲昌寺)	2
	漁港 北浦(北浦漁港)	2
8	誤 久保田(久保田城跡)	2
	正 秋田(秋田城跡)	2
9	誤 由利本荘市	2
	正 大湯村	2

※キティニは不正解。

※3, 7は、漢字のみ正解

【祭り・行事】 配点40点

問題	解答欄	配点
1	[A] 火(万灯)	3
	[B] 万灯火(まと火)	3
	[C] 盆	3
2	[A] 盆踊り	3
	[B] 甚句	3
	[C] 名月	3
3	なまはげ柴灯(せど)まつり	2
4	天筆(てんぴつ)焼き	3
5	① 地域名 神宮寺(大仙市)	1
		神社名 八幡神社
	② 地域名 増田(横手市)	1
		神社名 月山神社
6	小坂七タ/花輪ねぶた/扇田の山こちんちこ/駒形のネブ流し行事/能代の役七タ/男鹿脇本の山どんど/六郷の舟っこ流し/湯沢七タ絵どうろうまつりなど	@ 1 × 3
7	福米沢送り盆行事	2
8	誤 朝日長者	2
	正 だんぶり長者	2
9	誤 篝火を焚き素肌を温めてから	2
	正 水垢離(みずごり)をとり(水を体に掛けて清め)	2

【自然】 配点40点

問題	解答欄	配点
1	秋田駒ヶ岳	4
2	雄物川	4
3	岨谷峡	4
4	[A] 池塘	2
	[B] ミツガシワ	2
5	[A] ウシ	2
	[B] 特別天然記念物	2
6	チョウカイフスマ	3
	チョウカイアザミ	3
7	ニホンキクガシラコウモリ、ニホンユビナガコウモリ、ニホンコキクガシラコウモリ、モモジロコウモリ	3
	※いづれか2つ	3
8	誤 奥入瀬溪流	2
	正 小坂川	2
9	誤 高山	2
	正 ブナ	2

※2, 3は、漢字のみ正解

※6, 7は、カタカナのみ正解

【生活文化】 配点40点

問題	解答欄	配点
1	しょつふる(塩汁、塩魚汁)	3
2	白神ねぎ	3
3	内藤湖南	4
4	[A] んだっち	3
	[B] ニャンパチ	3
5	[A] 秋田音頭	3
	[B] ドンパン節	3
6	秋田市 八橋人形	3
	横手市 中山人形	3
7	生駒塗、本荘塗、川連漆器(塗)	2
	※いづれか2つ	2
8	誤 美人酒こまち	2
	正 秋田酒こまち	2
9	誤 秋田市立千秋美術館	2
	正 秋田県立近代美術館	2

※3は、漢字のみ正解

【産業】 配点40点

問題	解答欄	配点
1	五能線	4
2	齋(斎、齊)藤憲三	4
3	黒鉱	4
4	[A] 13	3
	[B] 46	3
5	ねぎ	3
	アスパラ	3
6	新津駅	2
	秋田駅	2
7	能代火力発電所	2
	秋田火力発電所	2
8	誤 産業動態	2
	正 社会動態	2
9	誤 情報通信業	2
	正 卸・小売業	2

※ 5, 6, 7は順不同可

※ 2は、漢字のみ正解

【歴史】

板状の大きな自然石の上部に仏の姿を表す「種子」を梵字でホリ、製作者の願文や年号を刻んだ石塔を板碑と言う。

作られた時代は彫られた年号から「鎌倉から室町期」で、県内からこれまでに350基程が確認されている。その分布は雄勝郡、平鹿郡、仙北郡、八郎潟周辺に多い。

彫られた年号の中には「南朝年号」のものも確認されており、その年号の分布から当時秋田での南朝と北朝の勢力範囲を知ることができる。

【観光】

四季折々に異なる大自然の雄大さを満喫できる十和田八幡平「国立公園」という観光資源に恵まれ、800年の昔から湯量豊富で効能が素晴らしく「南部藩」の保養温泉地でもあった大湯温泉エリアに、「湯けむりただよう交流市場」を開設のコンセプトに掲げ、日本を代表する世界的「建築家」隈研吾が建築設計を担当し開設された。秋田県産の木材がふんだんに使われた木造建築が印象的な道の駅である。

【祭り・行事】

一般に港曳山祭とも呼ばれる神明社祭礼では、各町内から豪壮な山車を出して曳き回し奉納することが特徴である。山車は「二見ヶ浦形式」の岩座に武者人形を飾り付け勇壮さを表わし、見返り（裏側）には風刺を込めた人形と「外題」が掲げられて囃子方が乗るものとなっている。山車のお囃子には「あいや節」などがあることから、近世の日本海交流文化の跡形もみえる。

【自然】

辰子姫伝説で知られる田沢湖は、東西約 6 km、南北約 5.8km の円形の「カルデラ湖」である。「最大深度」は、423.4m で日本一の深さである。田沢湖にのみ生息していた「クニマス」は、玉川の強酸性水が流入したため絶滅した。近年、「山梨県の西湖」でクニマスの子孫が発見された。

【生活文化】

大館曲げわっぱは、きこりが柾目板で曲物の器を作ったのが始まりといわれ、藩政時代に「下級武士の内職」として大館城下に広まった。「天然秋田杉の柾目板」を薄く剥いで、熱湯につけ柔らかくし曲げて加工を施し、山桜の皮で縫いとめて仕上げる。「秋田杉の特性」をいかした、明るい木肌・美しい木目・香りが特徴である。昭和 55（1980）年に国の伝統的工芸品に指定されている。

【産業】

本県の製造業を牽引する基幹業種。平成 30（2018）年県工業統計によると、「電子部品・デバイス・電子回路」の「製造品出荷額等」は工業全体の 30.3%（4166 億円）を占め、圧倒的なシェアを誇っている。

これは、「TDK（株）」創業者の出身地であるにかほ市を中心として、県南沿岸部周辺に直営工場のほかサテライト工場が相次いで設立され、現在のような電子部品産業関連の大規模な「産業集積」がもたらした結果でもある。近年はスマートフォンや自動車向けなど、世界的な電子部品の需要の高まりもあり、工場等の増設が続いている。（248 字、このうち下線部を入れ 150～200 字程度にまとめてあるか）